

平成30年度
鹿児島県民間企業等職務経験者職員採用試験第1次試験

専門試験

〔解答時間 2時間〕

| | |
|------|-----|
| 試験区分 | 土 木 |
|------|-----|

- ※ 下記4科目から2科目選択して解答すること。
- ※ 答案用紙は科目ごとに別葉とすること。

【道 路】

財政の厳しい状況下において、効率的な道路整備により無駄なくスピーディに質の高い道路サービスを提供するため、地域特性に応じた柔軟な道路構造が採用されている。

このうち、「1.5車線の道路整備の導入」と「地域高規格道路の構造要件見直し」の概要について、それぞれ述べなさい。

【河 川】

平成9年の河川法改正により、法の目的に新たに「河川環境の整備と保全」を加えるとともに、地域の意向を反映させるため、新たな河川の整備計画制度が導入された。

新たな計画制度に盛り込まれた「河川整備基本方針」と「河川整備計画」の概要について述べなさい。

【海 岸】

海岸保全施設とは、津波や高潮等による海水の侵入又は海水による侵食から海岸を防護するための施設で、堤防（胸壁）、護岸、水門・陸閘、離岸堤・潜堤、突堤等がある。

このうち「水門・陸閘」の目的・機能について述べなさい。

また、平成26年6月に改正された海岸法において、水門・陸閘等の操作規則等の策定が義務化されたが、その背景・内容について述べなさい。

【港 湾】

港湾施設の一つに、船舶が航行、操船、停泊するために利用する水域施設がある。水域施設である「航路」及び「泊地」について、要求される機能をそれぞれ述べなさい。

また、国土交通省が推進している「国際バルク戦略港湾」政策の目的について述べなさい。

※バルク貨物：穀物、石炭、鉄鉱石等が対象

| | | | |
|------|--|--|--|
| 受験番号 | | | |
|------|--|--|--|